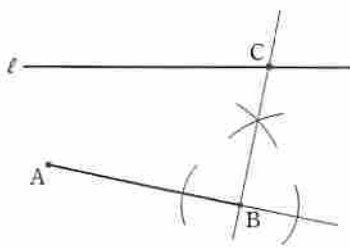


- [注意] 1 この配点は、標準的な配点を示したものである。
 2 定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。
 3 指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。
 4 採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問題	正	答	配	点		
1	1	-2	2	$6x - 4$	2点×14	28
	3	$15b^2$	4	$x^2 + 2x - 48$		
	5	± 5	6	70(度)		
	7	$(a =) - 12$	8	18(cm ²)		
	9	$(x =) - 3, (y =) 4$	10	$\frac{1}{6}$		
	11	56(度)	12	$(x =) \frac{-7 \pm 3\sqrt{5}}{2}$		
	13	ウ	14	ア		
2	(例) 	(1) ① (b) ② (a)	1は4点 2(1)は2点 2(2)は2点 3は4点	12		
		(2) ③ (11) ④ (91) ⑤ (10)				
		3			$(a =) \frac{1}{4}$	
3	(例) A店で支払った金額とB店で支払った金額の合計は6280円なので $150 \times (1 - 0.2) \times x + (150 \times (50 - x) - 500) = 6280$ $120x + 7500 - 150x - 500 = 6280$ $-30x = -720$ $x = 24$ この解は問題に適している。	答え(24本)	1は6点 2(1)は2点 2(2)は4点	12		
	(1) エ					
	(2)	(例) 26個という記録は、中央値の25個よりも大きいから。				

問 題	正	答	配 点			
4	1	<p>(例)</p> <p>$\triangle ABC$ と $\triangle EBD$ において</p> <p>$AB : EB = 10 : 5 = 2 : 1$①</p> <p>$BC : BD = 8 : 4 = 2 : 1$②</p> <p>①、②より</p> <p>$AB : EB = BC : BD$③</p> <p>共通な角であるから</p> <p>$\angle ABC = \angle EBD$④</p> <p>③、④より</p> <p>2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しいから</p> <p>$\triangle ABC \sim \triangle EBD$</p>	<p>1は7点</p> <p>2(1)は3点</p> <p>2(2)は4点</p>	14		
	2	(1) $128\pi(\text{cm}^3)$	(2) $6 + 4\sqrt{2}(\text{cm})$			
5	1	600(m)	<p>1は2点</p> <p>2は6点</p> <p>3(1)は4点</p> <p>3(2)は5点</p>	17		
	2	<p>(例)</p> <p>あすかさんが友人と合流したときから忘れ物に気がついたときまでのグラフの傾きは60であるから、xとyの関係の式は</p> <p>$y = 60x + b$</p> <p>と表すことができる。</p> <p>グラフは点(3, 300)を通るから</p> <p>$300 = 60 \times 3 + b$</p> <p>よって $b = 120$</p> <p>したがって、求める式は</p> <p>$y = 60x + 120$</p> <p>答え($y = 60x + 120$)</p>			3	<p>(1)</p> <p>(7時)</p> <p>(2) 540(m)</p>
6	1	10(枚)	2	98	<p>1は2点</p> <p>2は3点</p> <p>3は6点</p> <p>4は6点</p>	17
	3	<p>(例)</p> <p>円盤に書かれた数の合計は</p> <p>$2 \times 4 + 3 \times 4(x - 2) + 4 \times (x - 2)^2 = 4x^2 - 4x$</p> <p>これが440になるから</p> <p>$4x^2 - 4x = 440$</p> <p>$x^2 - x - 110 = 0$</p> <p>$(x + 10)(x - 11) = 0$</p> <p>$x = -10, x = 11$</p> <p>$x \geq 3$より、$x = 11$</p> <p>答え($x = 11$)</p>	4	① (13) ② (15) ③ (168) (枚)		